



# 明倫の里 城北 ともしび

発行・城北コミュニティ 丸亀市御供所町一丁目5番20号  
城北コミュニティセンター「明倫」☎25-2141

世帯数	2,937 (-3)
人口	6,612人 (-10)
男	3,036人 (-8)
女	3,576人 (-2)
(平成22年6月1日現在)	
(カッコ内は平成22年5月1日比)	

(単位:円)

収入の部	
費目	
前期繰入金	523,663
市助成金	1,683,500
市社協補助金	418,600
地区社協会費	460,400
雑収入等	300,000
合計	3,386,163
支出の部	
費目	
I 事業費	2,544,000
1 総務部会	940,000
2 広報部会	394,000
3 文化部会	120,000
4 福祉部会	449,000
5 環境部会	246,000
6 保健部会	190,000
7 体育部会	205,000
II 運営費	200,000
III 予備費	642,163
合計	3,386,163



新年度の方針を決めた城北コミュニティ総会

## 緊縮予算を集中活用

### 城北コミュニティ 総会で新年度方針

城北コミュニティ「明倫の里 城北」(細谷達則会長)では、5月16日午後1時30分から城北コミュニティセンターで平成22年度総会を開き、

新年度の事業計画をスタートさせました。城北コミュニティは連合自治会をはじめ地域の各種団体で組織されています。これらの団体が協力して運営に当たります。

総会には代議員79人が出席。細谷会長が「新年度も明るい町、安心なまちづくりを目指し一層努力したい」とあいさつ。続いて宮川明広・丸亀市副市長が来賓を代表して祝辞を述べました。

この後、議事に入り平成21年度事業報告、決算報告

（収入・約421万4千円、支出・約369万円、次年度繰り越し・約52万3千円）、さらに平成22年度事業計画、収支予算(約338万6千円)が了承されました。

22年度予算は21年度予算に比べ約91万のマイナス。これは、収入に当てられている地区社協会費が前年より約25万円減額になったほか、21年度からの繰越金が前年度に比べ約83万円も少なかった——ことなどが主な理由です。事業実行に当たっては、予算の集中活用で質レベルの維持を図ります。

#### 新事務局長に砂本さん

次いで役員改選を行い、新事務局長に砂本健さん(土居町二丁目)を選び、他の会計、監事2人、書記2人については留任か新任としました。事務局長には砂本さんと渡辺昭さん(城東町一丁目)の2人が立候補していました。選挙の結果、砂本さんに決まりました。

#### ◆平成22年度

##### 城北コミュニティ役員

- 会長 細谷 達則 (再・自治会)
  - 副会長 鈴木 巖 (再・自治会)
  - 同 鈴木 勝榮 (再・自治会)
  - 同 鈴木 勝榮 (再・婦人会)
  - 総務部会長 馬瀬 實 (再・自治会)
  - 文化部会長 詫間健太郎 (再・自治会)
  - 福祉部会長 小谷 嬌 (再・民児協)
  - 環境部会長 近藤 照司 (再・民児協)
  - 保健部会長 中野実千代 (再・自治会)
  - 体育部会長 (再・母子愛育班)
  - 佐野 洋 (再・自治会)
  - 広報部会長 香川 宏 (再・自治会)
  - 事務局長 砂本 健 (新・民児協)
  - 会計 (新・青年団)
  - 横山 俊男 (再・自治会)
  - 監事 津治 義秀 (再・老人クラブ)
  - 同 北本多壽子 (再・自治会)
  - 書記 福岡 俊子 (再・自治会)
  - 同 片山 和雄 (新・コミュニティセンター)
- 部会長は、それぞれの部会員により互選されました。(平成22年度事業計画は2面に掲載しています)

平成22年度城北コミュニティの主な事業計画

【総務部会】第14回ほくほくふれあいまつり、第11回城北明倫まつり、地域住民対象の研修会  
 【文化部会】地域いきいき講座、人権標語募集と優秀作品選考、

120万円相当の機材

城北地区自主防災会へ

自治総合センターから平成22年度自主防災組織育成事業として、城北地区自主防災会に対し約120万円相当の防災や災害時に必要な機材が贈られました。

機材はハンドメガホンをはじめ、救命ボート、組立式トイレ、折り畳み式リヤカー、救命胴衣、救命浮き輪、救命ロープ、水中ポンプ、災害用軽量車いす、ヘルメットなどです。

細谷会長に藍綬褒章

城北コミュニティ会長で県連合自治会副会長の細谷達則さんが平成22年春の藍綬褒章(自治功労)を受章しました。5月14日東京で褒章伝達式が行われました。

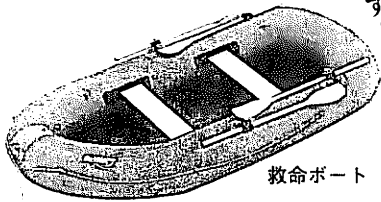
人権広報紙「こころ」発行  
 【福祉部会】花鉢プレゼント、1人暮らし高齢者の実態調査と友愛訪問、1人暮らし高齢者らに「ほくほくふれあいまつり」バザー券配布  
 【環境部会】緑道公園清掃、防災関係展示、防災講演会、自治

会に防災用品配備、親子ハゼ釣り大会、防災パトロールの充実、地域内の交通安全確保、ミドリカーテン作り協力  
 【保健部会】すくすくクラブ、町別健康相談、料理教室、健康教室などの開催、幼稚園、保育所との連携

ふれあいまつり

10月10日に開く

6月22日から各自治会や城北コミュニティセンターなどへの分散配備作業に入りました。今後の防災事業や災害時に備えます。



救命ボート

防災講演会

防災講演会を7月25日(日)午後6時から城北コミュニティセンターで開きます。愛媛大学の二神先生が、安全・安心まちづくりの視点とは「城北コミュニティの防災点検と地震火災」のテーマ

第16回いきいき講座のご案内

日時 9月30日(木) 13時30分～15時

場所 城北コミュニティセンター

ター講座室

内容 意外と多い家の中の危険

除く家電製品の安全・上手な使い方

講師 山根徳三氏(家電製品協会)

多数の参加を願っています。

【体育部会】室内ベタンク大会、夏休みラジオ体操大会、ソフトバレーボール大会、飯野山登山、丸亀城ウォーキング  
 【広報部会】広報紙「ともしび」年間4回発行、城北コミュニティホームページ運営、CVC(中讃テレビ)データ放送入力

で講演します。多くのみなさんの参加をお待ちしています。

22年度地区関係団体の役員が決まりました

(敬称略)

- 【城北地区連合自治会】会長 細谷達則(再・土居町二丁目自治会) △副会長 鈴木巖(再・北平山中部自治会) 馬瀬實(再・城胡自治会) △会計 小山安造(再・大倉団地自治会) △監事 芥徳則(再・魚宗町自治会) 横山俊男(再・御供所町東部自治会)
- 【城北老人クラブ連合会】会長 細谷達則(再) △副会長 山田登(再) 藤田登茂子(再) △会計 藤田要(再) △監査 篠原敏明(再) 玉井義一(再)
- ※今年度から会の名称が変更になりました。
- 【城北婦人会】会長 鈴木勝榮(再) △副会長 塩田文江
- (再) 中野実千代(新) △会計 中野裕子(再) 福田ノブ(再) △書記 喜田良子(再) 山地英子(再) △監査 徳井初江(再) 網谷徳子(新)
- 【城北母子愛育班】班長 中野実千代(再) △副班長 鈴木勝榮(再) 大口喜美子(新) 佐々原朋美(新) △会計 中野裕子(再) 塩田文江(再) △書記 宮川恵美子(再) 岡田みどり(新) 岡本京子(新) △監査 山地英子(再) 高木富子(再)
- 【食生活改善推進協議会】城北代表 中野裕子(再)
- 【城北校区子ども連絡協議会】会長 三枝浩基(新・風袋子ども会) △副会長 関裕美子(新・北平山子ども会) △書記 新野秀樹(新・御供所子ども会) △会計 直井茂貴(新・土居子ども会) △監査 山根菜穂子(新・安達団地子ども会)

健康相談

- 7月 12日(月) 北平山町自治会館
- 8月 上旬 土居町一丁目 大倉団地
- 9月 上旬 富士見町

## 老人会の健康ウォーキング

4月から毎週日曜日に実施しているウォーキング、9時前になると40〜50人が緑道公園に集合、出席を確認後準備体操。ウォーキング旗を先頭に会場出発、さわやかな朝日を背に受け、色鮮やかな花を愛でながら楽しい会話が続き、ウォーキングの効果が期待できます。

この効果に賛同される方は参加してみたらいかがでしょうか。ウォーキングの楽しさの体験は、ウォーキングが生活の中に定着します。



足どりも軽く

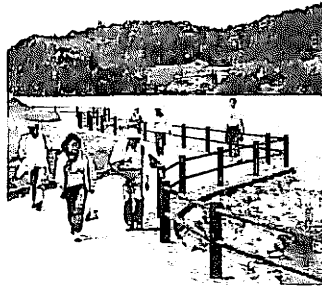
## 花吹雪のハイキング

城北コミュニティ主催の家族ハイキングが4月11日行われました。参加者69人。マイクバスと自家用車に分乘し、

飯山総合運動公園へ集合。当地のボランティア有志「げんき会」の皆さんに案内いただき楠見池周辺を自分スタイルでのウォーキングを楽しみました。

春たけなわ、ツクシヤリンドウなどを見つけ、子どもたちと一緒にしゃべっていました。桜に囲まれた子供広場でのお弁当、時折の桜吹雪に歓声があがる一幕もありました。散り行く桜をあとにし、気分転換のできた一日でした。

春たけなわ、ツクシヤリンドウなどを見つけ、子どもたちと一緒にしゃべっていました。桜に囲まれた子供広場でのお弁当、時折の桜吹雪に歓声があがる一幕もありました。散り行く桜をあとにし、気分転換のできた一日でした。

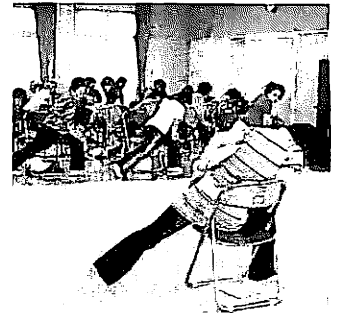


楠見池をめぐって

## 少しでも動かそう

6月3日、城北コミュニティセンターで健康運動指導士の森明美先生の指導による生活習慣病予備軍の運動教室「椅子を使って簡単に出来る運動」が開かれました。

42人が参加。風呂・TVを



股関節伸ばし

見ながら5分ずつちよこちよこつと普段使っていない筋肉を使いましょう。手を合わせ指先に力を入れる・手をグーパーで頭の体操・耳と鼻を手でクロスする・「愛さんさん」の歌で椅子を使って体を動かしました。

1日1回は足の裏を刺激しましょう。しっとり汗ばんで終わりました。(保健部会)

## 平成22年度城北コミュニティセンター利用生涯学習クラブ一覧

曜日	クラブ名	開催時間
火	明倫パソコンクラブ	毎週 10:00~12:00
	スタイル	第1・3週 13:30~16:30
	ヤングハーモニー	第3週 19:00~21:00
水	料理クラブ キッチンママ	第2週 9:00~13:00
	かんたん体操	毎週 10:00~11:15
	社交ダンスクラブ	毎週 18:30~21:00
木	明倫太極拳クラブ	毎週 10:00~11:30
	めいりん郷土を愛する会	第2・3週 13:00~15:30
	ダイヤモンドクラブ	第2・4週 13:30~15:30
	入江流新舞踊 千鳥会	毎週 19:00~21:00
	丸亀明倫民謡会	第1・3週 19:00~21:00
金	スマイル体操	毎週 10:00~11:15
	城北大正琴クラブ	毎週 13:30~15:30
	民踊コスモス会	第1・2・3週 13:30~15:30
	丸亀カラオケクラブ	毎週 18:30~21:00
土	社交ダンス 三喜の会	毎週 19:00~21:00
	(吟詩舞)孔雀の会	第2・3・4週 10:00~12:00
	明倫手芸クラブ	第2・4週 13:30~15:30
	(銭だいこ)バラの会	第2・4週 13:30~15:30
	城北卓球クラブ	毎週 14:00~17:00
	カラオケ明倫B	毎週 13:30~15:30
日	生花すみれ会	第1・3週 13:30~15:00
	城北将棋愛好会	毎週 9:30~11:30

## 室内ペタンクに挑戦してみませんか!!

2月の校庭開放で人気だった室内ペタンク大会を、成人を対象に開催致します。

日時 7月18日(日)

場所 城北小体育館

チーム編成 男女3名を1

チームとする

参加申込 7月10日(土)

までに城北コミュニティセンターへ。

詳細は自治会を通じ回覧。

(体育部会)

## 生涯学習クラブ

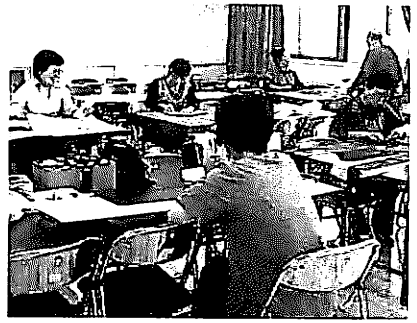
生涯学習に対する関心は年々高まっていますが、22年度に

終えました。

城北コミュニティセンターを利用する生涯学習クラブは23クラブです。クラブ参加希望者はクラブを見学の上、代表者に問い合わせてください。

## 直井さん、お世話になりました

平成10年の城北コミュニティ設立以来、事務局長を務めてきました直井一之さん(土居町二丁目)が5月18日死去されました。75歳でした。直井さんは「ふれあいまつり」「明倫まつり」などを中心に組織のまとめ役として活躍され、5月16日の総会で任期を終えました。



真剣にまなぶクラブ員

## オリジナル作る喜び

クラブ設立は平成15年4月。女性ばかり10人でのスタートでしたが、現在は11人。紳士服や婦人服の製作技術を学んでいます。クラブ活動は毎月第1、第3週の火曜日午後1時30分から4時30分まで。一着の服を仕上げるため

## 私たちのクラブ

### スタイル

に、製図から始まって裁断、縫製までを実習します。教室にはミシン3台を持ち込んでいます。講師の馬瀬實さんはこの道のプロ。「既製服に押されて、民間での洋裁技術が失われつつあります。少しでもプロに通じる技術を

代表者 佐野ルイ子

(☎22-7297)

## 地名の由来

### 土居町

古くは土井とも書き、土器川と西を流れる東汐入川にはさまれ、南北に細長い農村でした。鷲住王の子孫の高木氏が亀山の東麓に住んだ屋敷を土居構と称し、これにちなみ土居村となりました。

明治32年から丸亀市の大字、

昭和25年に現在の土居町一目く三丁目となりました。高木神社は昔、足の病気の願かけのため、ワラジが奉納されていたようです。

### あとがき

インターネットばかりの世の中とはいえ、「ともしび」は「新聞」スタイルに徹し、身近な地域情報をお届けしてまいります。いつも手近に置いてご利用ください。

その意味からも、今号の「こなんん知つとんなる」はタイムリーな企画です。

今号から編集スタッフが一部代わりました。第37号から編集長（広報部会長）を務めていました大川潮子さんが退任されました。長い間ご苦労さまでした。

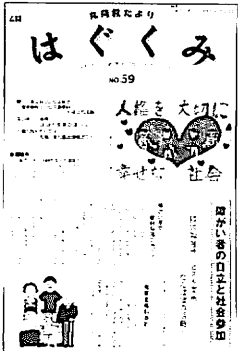
(香川)

## 広報紙アラカルト

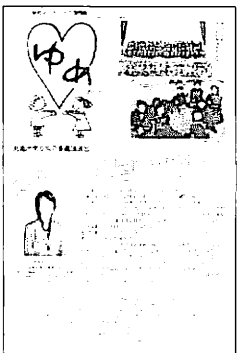
こなんん知つとんなる



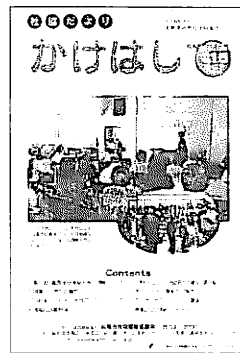
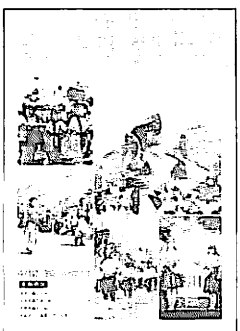
● 広報丸亀 丸亀市が毎月発行。市民の身近な内容を掲載。  
● 議会だより 市議会が毎月発行。議会での審議の様子が詳しく書かれている。  
● かめっこ 少年育



● はぐくみ 市同和教育研究会が年6回発行。子供の育成に役立つ事を取り上げている。  
● かけはし 市社会福祉協議会が年2回発行。人権に関する問題や記事・講演の案内等。  
● ゆめ 市男女共同参画課が年2回発行。男女参画の事を分かりやすく取り上げている。



● かけはし 市社会福祉協議会が年3回発行。社協の事業のお知らせ等。  
● スタジアム 県立丸亀競技場が毎月発行。競技場の行事案内や競技場の話を掲載。  
※市役所や生涯学習センター等に置いてあります。



指導したい」と話しています。1年間で季節ごとの服3、4点の仕上げを目指しています。これらは春の城北明倫まつりで展示します。「自分がピタリ合った服が出来上がった時は本当にうれしい」とクラブ員。